



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
 ■会長■ 廻 辰一郎 ■幹事■ 河原 大輔 ■会報委員長■ 石井 慎一
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2020-21年度

第2733回

2021年4月9日(金) 点鐘12時30分 (晴れ)

- ◆ロータリーソング『我等の生業』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

◇本日のゲストスピーカー
 (株)ファンインターナショナル
 代表取締役 大木 智子様
 ◇日本・アフガニスタン協会理事 ファルク・アーセフィ様

◆会長挨拶及び報告 廻 辰一郎会長

皆様、こんにちは。
 本日のゲストの大木様、ファルク・アーセフィ様におかれましては、お忙しい中をお越しいただき、本当にありがとうございます。本日は、ドバイの話ですとか諸々のお話しをととても楽しみにしておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。
 本日、ここへ来る途中、先生や保護者に引率されて登校の練習をする小学生を見かけました。4月からの新年度というのは、そういう風景をみかける素晴らしい季節になったとつくづく感じます。
 また、千葉県も千葉市も、それぞれ選挙があつて、それぞれのリーダーが変わりました。今後、千葉県や千葉市も、新しい気分で発展してゆけるものと考えております。
 つい先日、下のレストランでアルソックの加藤支社長とお会いしました。加藤支社長は、新入社員の男性と女性をお連れになりお昼をご馳走していたようでしたが、新入社員の初々しい姿を拝見し、先ほどの小学生の登校の様子と同じような新たな気分になったのを思い出しました。

話は変わりますが、しばらく例会もなく、また、昨年例会があったときも、地区の問題の話ばかりをしていたので、ロータリーの話はあまりできていませんでした。今月の4月24日から30日は、世界予防接種週間となっております。ご存知のとおり、ロータリーでは、ポリオ撲滅を目指しております。この1週間で、ロータリーにおいてワクチンの力を示そうというのが、世界中のロータリーで行われることですので、そのへんを皆様今一度ご認識いただければと思います。先人の皆様の努力によってワクチンが作られ、ポリオはほぼ根絶に至ってはおります。現在は、野生型ポリオウィルスの常在国は、アフガニスタンとパキスタンのわずか2か国となっています。しかし、これらの国からポリオをなくし、他の国でのポリオ再発を防ぐためには、引き続きポリオワクチンへの信頼を維持し、ワクチン配布などの資金を集める必要があるということで、ロータリーでは引き続きこの活動を続けいくということです。コロナという目のまへの問題はありますが、皆様におかれましては、引き続きポリオの問題についても関心をもっていただければと思います。

以上をもって会長挨拶とさせていただきます。
 ありがとうございました

◆出席報告 (会員数46名)

出席者数	欠席者数	ビジター	3/26 修正出席率
29名	17名	2名	60.87 %

◆千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月		三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火		センシティブ「東天紅」
千葉幕張RC	火		アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	4/21・4/28	京成ホテルミラマール
千葉北RC	水		ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木		三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	5/13・5/20	京成ホテルミラマール



◆ニコニコボックス報告

《廻 辰一郎会長・河原 大輔幹事》

子供たちは春休みを終えて新学期となったところが多いと思います。今年の入学式もコロナ対策を様々検討しているようです。例えば弥生小学校の入学式は体育館で行うけど、児童は教室でそれを映像で見ているようです。

《今井 太志会員》

この度、息子と娘が無事大学に入学致しました。小学校4年生の頃より、別々に暮らして参りましたが、立派に育ってくれました。

《齋藤 良亮会員》

昨日、水野さんと偶然同じ日にゴルフをするということで、別コース同士ではありますが、スコア勝負をさせていただきました。結果は圧敗でした。敗北記念のニコニコボックスということで宜しくお願い致します。

《水野 浩利会員》

次年度、地区に出向させていただくことになりました。委員会は、毎月皆様が読まれている「月信委員会」です。一昨日、既に委員会がありました。千葉南RCに恥じないように頑張ります。

等を手掛けております。仕事の関係で月に1度ほどドバイに行っております。

ドバイは、アラビア半島のアラビア湾に面している中東地域に位置するため、石油が資源とのイメージを持つ方もいますが、埋蔵量はさほど多くはありません。石油依存型経済を早くに脱却しホテル建設を推進したことで、今では世界中から人を集め、ビジネスや観光がドバイの財産となっています。

面積は埼玉県とほぼ同じで人口は約300万人ですが、約8割が外国人となります。気候は砂漠性気候で10月～3月が観光に適したシーズンとなります。日本からのフライトは直行便があり、約10時間ほどのフライトとなります。



人工島「パーム・ジュメイラ」

ブルジュハリファ (写真:インターネットより)



日本・アフガニスタン協会 理事 ファルク・アーセフィ様



このたびは、千葉南ロータリークラブの例会にお話しする機会をいただき、誠にありがとうございます。

私とロータリーとの関係は、東京井の頭ロータリークラブの米山奨学生としての関係に始まり、33年が過ぎようとしております。この年月の間、在日アフガニスタン人として激動する祖国と日本の橋渡しをメディア、

国際交流その他で努めてきました。

また、祖国周辺の言語については法務、外務、その他の公的活動にも通訳・翻訳としての経験も積ませていただきました。その間に祖国の政府要人との信頼関係も作り上げて参りました。

今は、国際化と共に祖国アフガニスタンも世界中の国々の注目と関心を受け、復興へと歩んで来ました。祖国の復興を決して後退させないように今まで培ったメディア、国際交流の経験をもとに日本から微力を添えたいと思います。このことはロータリークラブの精神にも沿ったことではないかと思うものです。

東京米山友愛ロータリークラブ(米山学友を中心とした多国籍クラブ)の創設2010年2月、ロータリアンの一員として謙虚にかつ誠意を持って、皆様のご活動に参加させていただきました。

本日のニコニコボックス	7,000円	累計	253,000円
金の箱	1,221円	累計	18,421円



本日の卓話

演題⇒「魅力のアラブ首長国連邦」

卓話者⇒ 大木 智子様

- 株式会社ファンインターナショナル/代表取締役
- Sheikh Sultan Bin Nasser Humaid Rashed Al Nuami Investment L.L.C.CEO
- King of power CEO



皆様はじめまして。

本日はお招きいただきまして有難うございます。

アラブ首長国連邦は、西アジア・中東に位置し、7つの首長国による連邦制の国家です。

私は、主に金融関係、不動産関係、地下資源関係、食料品

私は米山奨学金を受けてロータリアンの方々のご支援の元に日本の平和憲法を創価大学で勉強しました。平和憲法とそれによる国の復興を成し遂げた日本を見習い、我が国も復興の道を着実に歩いて行けるように応援してきました。どうか我が国の将来に今までと変わらないご支援をお願いいたします。

アフガニスタンのポリオワクチン根絶に対して、ロータリークラブのご支援に心から感謝いたします。

■ ■ アフガニスタンと日本の関係史 ■ ■

日本とアフガニスタンの歴史は、何千年も前にさかのぼります。イスラム教以前のアフガニスタンは仏教の中心地でした。タリバン政権下で破壊されてしまったバーミヤンの石仏は有名です。アフガニスタンと日本の仏像には類似点があり、それは両国の間に文化的な交流があったという事実を示しています。

アフガニスタンといえば乾燥した砂漠のようなイメージがあるでしょうが、カブールの北、ヒマラヤ山脈から連なって東西に走るヒンズークシュ山脈を北に越えると風景は一変、木々や草花など緑が多く見られます。特に有名なのは、季節になると草原一面に真っ赤なじゅうたんの様に咲き乱れるチューリップです。

1973年まで、アフガニスタンにはザヒルシャーという国王がおられ、1969年に来日し、昭和天皇とは親しい関係にありました。大手町の皇居の中には、ザヒルシャーから昭和天皇に送られたチューリップが今も大事に育てられていると聞いています。また、上皇、上皇妃さまは、皇太子時代の1971年にアフガニスタンを訪れ、以来関心を寄せられておられます。

■ ■ 最近のアフガニスタン情勢 ■ ■

しかし、不幸にもアフガニスタンは内戦が長く続き、ソ連という共通の敵がいなくなってからはお互いが覇権を争い攻撃し合い、不安定な政治状況であります。その要因は、さまざまな軍閥に旧ソ連や米欧諸国とその周辺国から武器等が供給されていたという事は忘れてはならない事実です。

タリバン政権は世界的遺産であるバーミヤンの石仏を爆破するなど、その後も国際的孤立を深めて行きました。2001年9月11日、アメリカニューヨークで同時多発テロが発生したのです。結局、旧ソ連の侵攻から内戦、そしてタリバン政権と四半世紀に渡り続いた、アフガニスタンの戦争・混乱は、アメリカによるタリバン政権の武力による駆逐という形で一応の終わりを迎えました。

しかし、現在もタリバンと戦争・混乱は四半世紀に渡り続いています。

4月13日からイスラム教の断食月間です。アフガニスタン和平プロセスに関するイスタンブール会議が、2021年4月24日から5月4日まで、アフガニスタン・イスラム共和国とタリバンの代表者を含めたハイレベルで包括的な和平会議が予定されていますが、タリバンは、外国軍が撤退するまで、会議には出席しないと主張して

おり、会議の行方に暗雲が漂っています。

アフガニスタン復興に向けた第一歩。2002年、アフガニスタン復興会議が東京で行われるにあたり私はカルザイ大統領らアフガニスタン政府団のサポートを微力ながら勤めさせていただきました。予期せぬ祖国の戦乱で私の人生も大きく影響を受けましたが、今は、この日本で過ごした43年間を活かして、祖国アフガニスタンの復興のため、日本との架け橋の一助になればと思っています。

そして今日まで、アフガニスタンの安定化と復興に対し、日本は積極的に貢献し、めざましい成果をあげているのです。私は、日本による積極的なアフガニスタン復興支援に感謝するとともに、これにより両国の協力関係にさらに強いきずなが結ばれるものと確信しています。

そして、日本とアフガニスタンの間には、将来にわたって文化、外交面で結びつく強い基盤があり、これからも発展を続け、両国の利益を拡大していくと確信しています。ご清聴ありがとうございました。

(ファルク・アーセフィ様より原稿を頂戴しました。)



大木智子様 廻辰一郎会長 ファルク・アーセフィ様



第2734回例会

日時→ 2021年4月16日(金) 点鐘12:30

演題→ 「魅せる自分のつくりかた」

卓話者→ 演出家・劇団山の手事情社主宰
安田 雅弘様

第2735回例会

日時→ 2021年4月23日(金) 点鐘12:30

演題→ 「ホリスティックケアの扉を開く
～あなたらしく生きるために～」

卓話者→ 株式会社ホリスティックメディカル
代表取締役 中 ルミ様

《会報担当：畑江 大介》